

R6 農事メモ(第6号)

令和6年7月12日
白山石川営農推進協議会
松任市農業協同組合

「斑点米カメムシ類多発注意報」が7月4日に発令されました

1. 令和6年度 白山石川地区雑草地カメムシ調査結果

6月下旬調査 42地点 114か所

年次	シラホシ カメムシ類	飛 翔 性 カ メ ム シ 類				合 計
	トゲシラ ホシカメムシ	クモヘリ カメムシ	ホソハリ カメムシ	カ ス ミ カ メ 類		
				アカスジカメムシ	アカヒゲホソ ミドリカスミカメ	
R 6	0.51	0.16	0.29	12.04	9.63	22.64
R 5	0.04	0	0.02	1.01	3.34	4.41
対平年比 (%)	567	800	483	830	417	576
過去10年 平均	0.09	0.02	0.06	1.45	2.31	3.93

○雑草地生息調査では 前年よりかなり多く、平年の約6倍になっています。

○アカスジカメムシ・アカヒゲホソミドリカスミカメなど飛翔性のカメムシが多く捕獲されていますが、いずれの種類も平年より多くなっています。

斑点米低減の対策

- カメムシ防除剤の2回散布を徹底
→「傾穂期（出穂後7～10日）」と
「その7日後」の2回防除が効果的
- 本田内除草を徹底
→雑草の種をめぐけて本田に侵入

斑点米カメムシ
多発中！！

2. カメムシ類水田侵入盛期予想と防除適期（液剤・粉剤）

	7月															8月																				
	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
ゆめみづほ	出穂			飛翔性カイロリンの侵入盛期												防除																				
							防除										シラホシカメムシ類の侵入盛期																			
コシヒカリ	出穂																飛翔性カイロリン類の侵入盛期																			
																		防除																		
ひやくまん穀																																				
晩植コシヒカリ																																				
																												</								

3. 防除散布時期目安

体系	散布時期	対象病虫害	薬 剤 名	使用量 10a当たり	ゆめみづほ	コシヒカリ	ひやく まん穀	本剤の 使用回数	使用時期
粒剤防除	1回目	いもち病、 カメムシ類、 紋枯病、 ウンカ類 他	イモチエース スタークル粒剤	3 kg	7月8日 ～12日	7月21日 ～25日	7月27日 ～31日	1回	収穫35日前 まで
			ワイドパンチ豆つぶ	250 g				1回	収穫35日前 まで
	2回目	カメムシ類、 ウンカ類、 ツマグロヨコバイ	スタークル粒剤	3 kg	7月22日 ～26日	8月4日 ～9日	8月10日 ～14日	3回以内	収穫7日前 まで
			スタークル豆つぶ	250 g					
液剤防除	1回目	いもち病、 カメムシ類、 紋枯病	①ビームエイト スタークルゾル ＋ ②バリダシン液剤5	①60～150L (1000倍) ②60～150L (1000倍)	7月22日 ～26日	7月28日 ～8月1日	8月3日 ～7日	①3回以内 ②5回以内	①収穫7日 前まで ②収穫14日 前まで
	2回目	いもち病、 カメムシ類、 ウンカ類、 ツマグロヨコバイ	ビームエイト スタークルゾル	60～150L (1000倍)	7月29日 ～8月2日	8月4日 ～9日	8月10日 ～14日	3回以内	収穫7日 前まで
	追加	カメムシ類他	スタークル液剤10	60～150L (1000倍)	8月5日 ～9日	8月11日 ～14日	8月17日 ～22日	3回以内	収穫7日 前まで

4. 出穂以降～刈取直前までの水管理

- (1) 出穂から開花期は、水分補給を目的に湛水状態（花水）とする。
- (2) 開花期以降は、2～3日おきの間断通水により、飽水管理を行い、根の活力を維持する。
- (3) 間断通水では、地温を下げる夜間入水が効果的。
- (4) フェーン現象等の異常高温・強風が予想される場合はあらかじめ通水する。
- (5) 少なくとも刈取3～4日前までは間断通水を継続し、高温登熟の場合は刈取直前まで通水する。

高温対策

「コシヒカリ」上乗せ追肥について

○出穂前の葉色が淡い場合（葉色4.5未満）は、基肥一発肥料であっても出穂7日前頃に追加穂肥を施用し、高温登熟による白未熟粒発生を防ぎましょう。

7月22～25日(出穂7日前)を目安に

「BB 優米味R」 9～10kg/10aを施用

※ただし基肥に「コシー発くんDX24」を施用している場合は、上乗せ追肥は不要です！